

食事療法への考え方が
わかってよかった。

(70代男性)



患者会で専門医の
存在を知ることができ、
本当に希望が持てた。

(40代男性)



専門医との相談会が
開催され、病気についての
情報を入手できる。

(50代男性)



医療が進歩して、
数多くの新薬が
あることを知った。

(40代女性)



同じ病気で苦しんでいる方々の
存在を知り、つらいのは自分だけ
ではないと思えた。

(30代女性)



明日への希望が湧きました!



入って共感

大阪IBD

わたしに みんなに イイネ!

「皆さん、患者会とともに
IBDを持ちながらも
より良い人生を
つかましましょう。
患者会にはその
ヒントがあり患者会はその
お手伝いに努めています。
皆さんのご参加をお待ちしています。」



5月19日は
#世界IBDデー

大阪IBDとは?

昭和61年2月に「同じIBD患者間で、助け合って、IBD患者を救おう」の想いから発足し、会員数は令和元年5月時点で177名に。IBD患者及びその家族を中心に構成され、運営スタッフはすべて無報酬のボランティアでIBD患者さんのために、その経験・知恵・知識・情報の提供と交流に努めて活動しています。会員からいただいた会費は「会報の発行」「交流会の設営費」「通信費」等の実費に当てて営利は目的としていません。

※IBDとは潰瘍性大腸炎及びクローン病のことです。

詳しくは裏面をご覧ください。

国への要望など、
ひとりでは決してできない
活動が行えるのがよい。

(50代男性)



いろいろな患者さんの
体験談を聞くことができ、
病気の知識を深められて
安心した。

(50代女性)



治療や病院の情報交換、
社会復帰の足掛かり、
仲間づくりなど、患者会の、
存在意義は
とても大きい。

(30代男性)





1 有益な情報を入手できる!

患者さんの生の声を聞いたり、専門医とダイレクトに質疑応答したりできます。



2 知識と知恵を得られる!

IBDを体系的に知って治療の意味を理解し、進学・就職等、社会で生きる知恵が身につきます。



3 たくさんの仲間ができる!

患者同士しか分かり合えないことを共有することで病に立ち向かう力が得られます。

4



最新の医療環境を理解できる!

「専門医の優位性」「治療の選択肢」「セカンドオピニオン」などが分かります。

大阪IBDに入会して得られる7つのメリット。

ひとりでも
悩まず、
安心して
生活が
出来そう!



5 有益な方法を発見できる!

専門医を探す方法、医師とのより良いコミュニケーションの方法を知ることができます。



6 多様な価値観と接触できる!

「病気に捕らわれ過ぎない」「主役は医師でなく患者」など多様な価値観に触れることができます。



7 他者から学ぶことができる!

他者の体験談が思わぬ視点で参考になるなど、Face to Faceのよさがあります。



活動内容をFacebookで時々配信しています!ぜひ興味ある方は、覗いてみてください。

大阪IBDは、



IBD患者の生活の質の向上をめざして活動を続けています。

交流会と医療講演会の開催 (3~4回/年)



IBD専門医や管理栄養士の先生をお招きすることも多く、より有益な交流会等を目指しています。

会報の発行 (1~2回/年)



日本一分厚いIBD患者会会報を配布。IBD患者さんの多様なニーズに答えられるように多くの情報提供に努めています。



大阪IBD内にとらわれず医療講演会や医療情報を広く集め、会員を中心に発信・発送。



IBDネットワーク・大阪難病連と連携し、新薬早期承認や制度改善等を国・府・市へ要望書を提出。

大阪IBD入会方法



入会を検討される方は郵送またはメールで、封筒表紙・件名に「入会申込書希望」とご明記の上、「お名前」「送付先」「病気の種別(潰瘍性大腸炎またはクローン病)」をご記入いただき、下記までお送りください。全資料を発送致しますのでご検討下さい。

〒532-0006

大阪市淀川区西三国

4-6-14-404

大阪IBD会長/三好和也宛

郵送

E-mail

k.miyoshi.osakaibd@gmail.com

メール

インターネットでも交流会の日程等の情報を公開しています。



大阪IBD 検索

<https://osakaibd.xvoj.com/>



会費:年間3,500円(郵便振替 口座番号 00940-8-19915 大阪IBD)